

Claudeで「目」と「手」を手に入れよう!

画像・文書・ブラウザ活用術



テキストだけのやり取りを卒業し、
AIを「**真のパートナー**」へと進化させる物語。

マルチモーダル

今のClaudeには、
資料を眺める『目』と、
作業を完結させる『手』が
『手』があるんだ。
百聞は一見に如かず、だぞ！

ストップ！
まだテキストで
指示出しして
しているのか？

ああっ、会議の
ホワイトボードの
殴り書き、
全部テキストに
打ち直すの
面倒すぎる…！

カチャ

カチャカチャ

AIの「目」を活用する (記述力の補完)

そうだ。
言葉で説明する手間
(記述のコスト)が
ゼロになり、
認識ズレも防げる。

そうだ。言葉で説明する手間
(記述のコスト)がゼロ
認識ズレも防げる。
複雑なグラフの数値化や、
ラベルの解決にも使えるぞ。

これを写真で撮って
送るだけで…？

ただ画像を送るんじゃない。
Claude Academy推奨の
『XMLタグ』を使って
指示を構造化するんだ。
これが魔法の呪文だ。

<task>

添付した折れ線グラフから主要な3つのトレンドを分析して。

<context> 明日の部内会議で報告するマーケティング部門の新人です。

<constraint> 専門用語は避け、初心者にもわかりやすい箇条書きで。

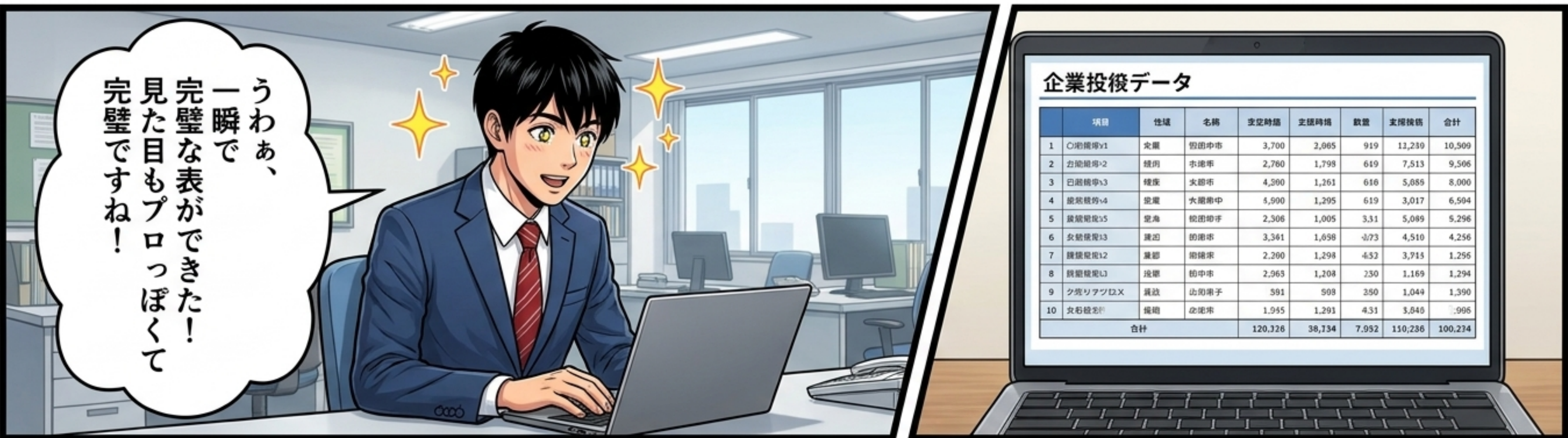
よし、
顧客リストの
画像もそのまま送って…

待て！
個人情報
は
黒塗りしたか？！

AIデューデリジェンスだ。
これは単なる機密保持じゃない。
『AIが何を行い、人間がどこを
を確認したかを透明にし、最終結
最終に対して人間が全責任を負う』
という誠実な姿勢（倫理的責任…
Diligence）のことだ！

ガッ！





思い込みは危険だ。
この3つを必ず
AIに要求しろ！

1. 根拠のページ数を聞く
2. 重要な数値の照合
3. 「不確かなこと」を
あえて言わせる

【AI Fluency Index 2026の警告】
綺麗なUI (アーティファクト) が出現すると、
人間の「見極め行動(Discernment)」は低下する。

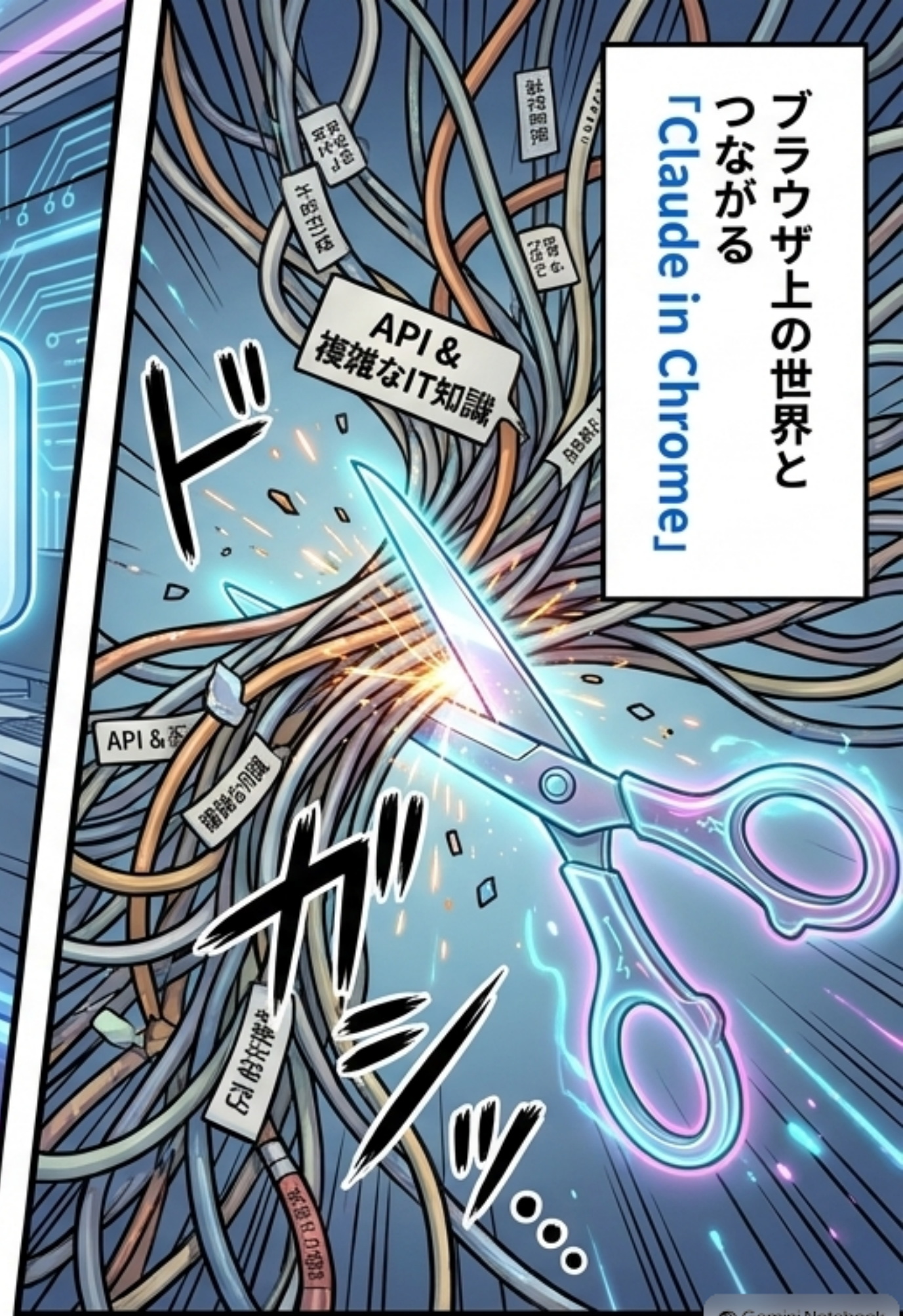
コンテキスト欠落の特定頻度：
5.2ポイント低下

事実確認を怠る割合：
3.7ポイント増加

ガ
ン
ッ



API設定は一切不要！
お前が今開いている
ブラウザのタブをAIが
『見て』、直接カレンダーや
CRMを操作してくれる。
AIが『手』を持つ瞬間だ。



ブラウザ上の世界と
つながる
「Claude in Chrome」

SECURITY

でも、勝手に変なメールを送られたりしませんか？

安心しろ。送信や保存などの重要アクションの前には、必ず人間の最終許可（パーミッション）を求める安全設計になっている。

Action Confirmation

Protagonit
(26歳)

Boss
(50歳)

ORGANIZATION

Tab Group

タブグループ

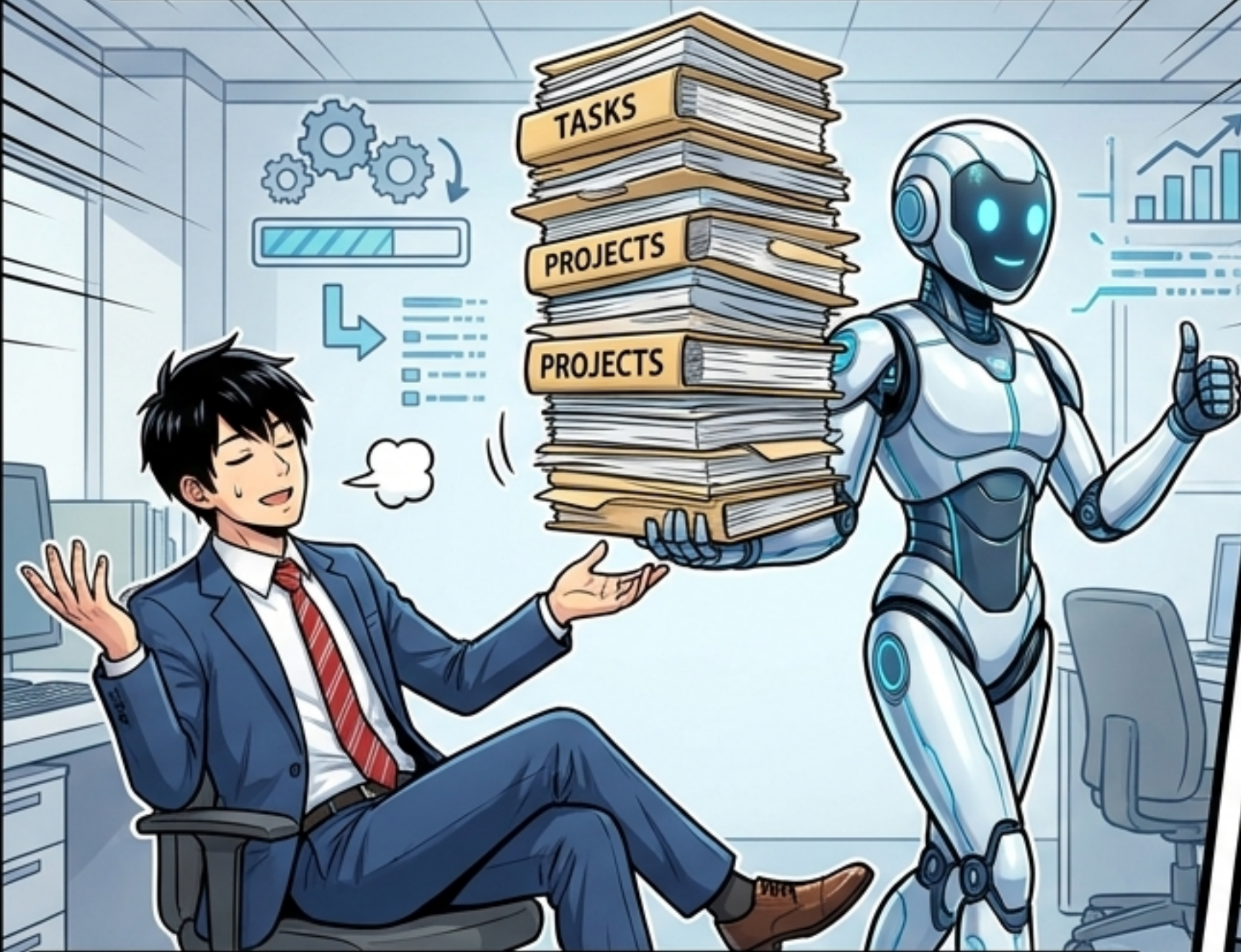
スムーズに動かすコツは環境づくりだ。連携させたいサイトを『タブグループ』にまとめて、事前にログインしておくんだ。

魔法のコマンドだ。
お前の役割(職種)を伝えれば、
伝えれば、必要なプラグインが
自動でセットアップされ、
『お前の仕事のやり方』に合わせた
自律的なアシスタントが誕生する。

高度な自動化への第一歩
「Claude Cowork」

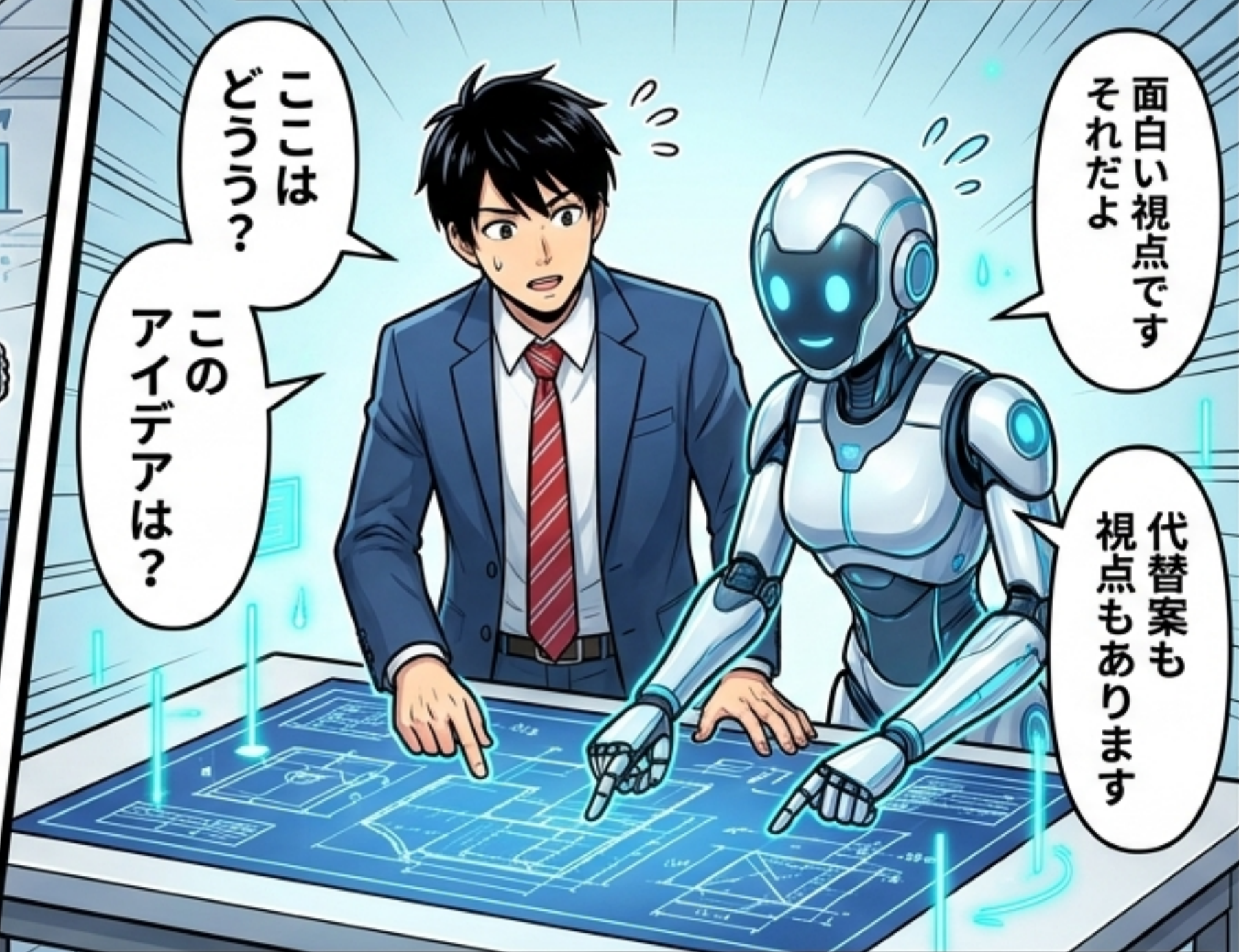
```
/setup-cowork
```


【Cowork(委任)】



複数ステップの複雑なタスクを丸ごと任せたいとき。

【Chat(対話)】

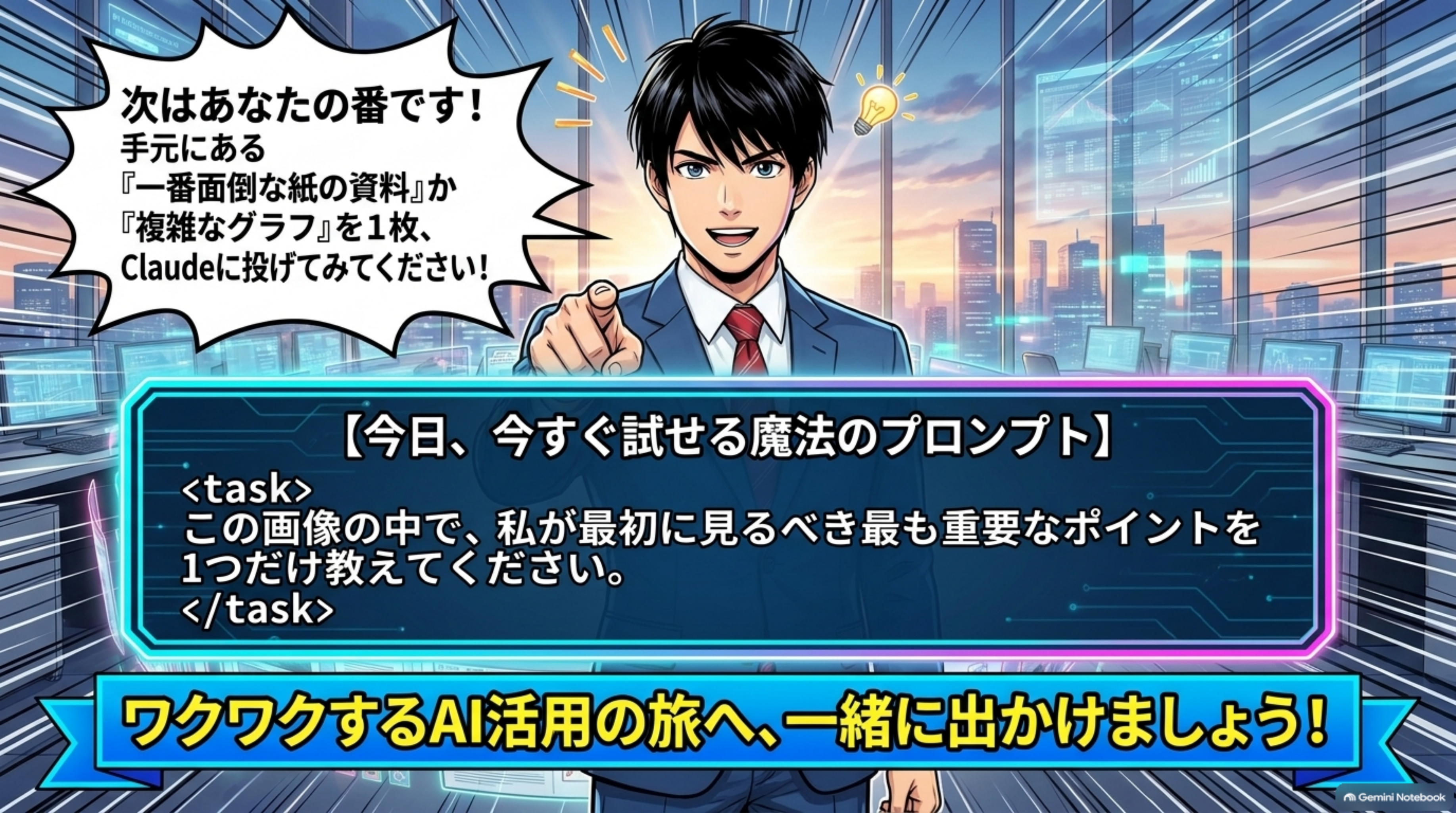


答えに向かって一緒に考えたいとき。



記述 (Description) - 目とXML
評価 (Discernment) - アーティファクトの罫を見破る
倫理 (Diligence) - 安全と責任の担保
委任 (Delegation) - Coworkによる自律化

AI Fluencyのデータによれば、
成功した会話の86%には
『反復と改善』が含まれている。
画像やファイルを共有し、
共有し、AIを使いこなすお前は、
もう単なるユーザーじゃない。
『チームリーダー』だ！



次はあなたの番です！
手元にある
『一番面倒な紙の資料』か
『複雑なグラフ』を1枚、
Claudeに投げてみてください！

【今日、今すぐ試せる魔法のプロンプト】

<task>

この画像の中で、私が最初に見るべき最も重要なポイントを
1つだけ教えてください。

</task>

ワクワクするAI活用の旅へ、一緒に出かけましょう！